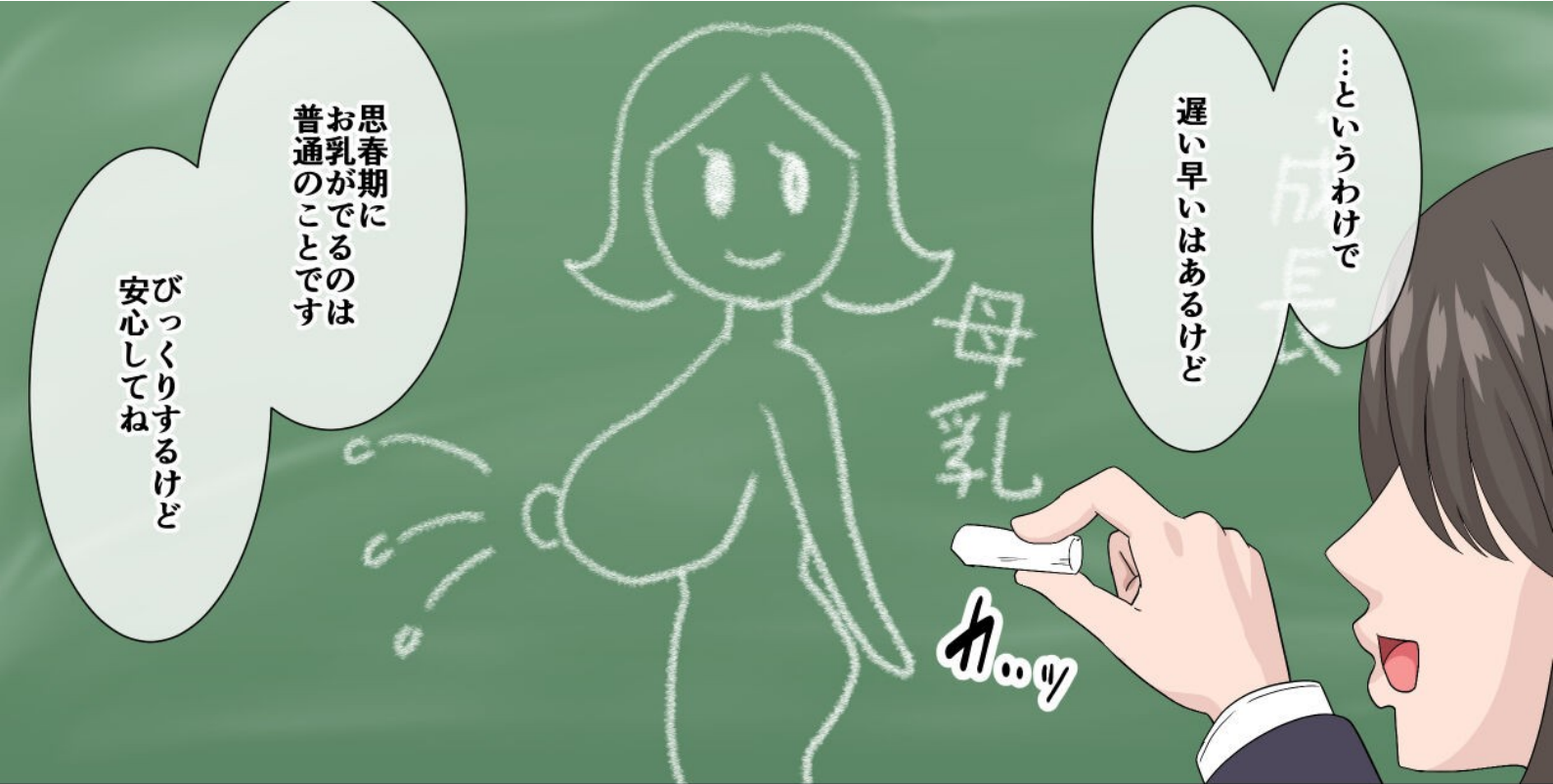
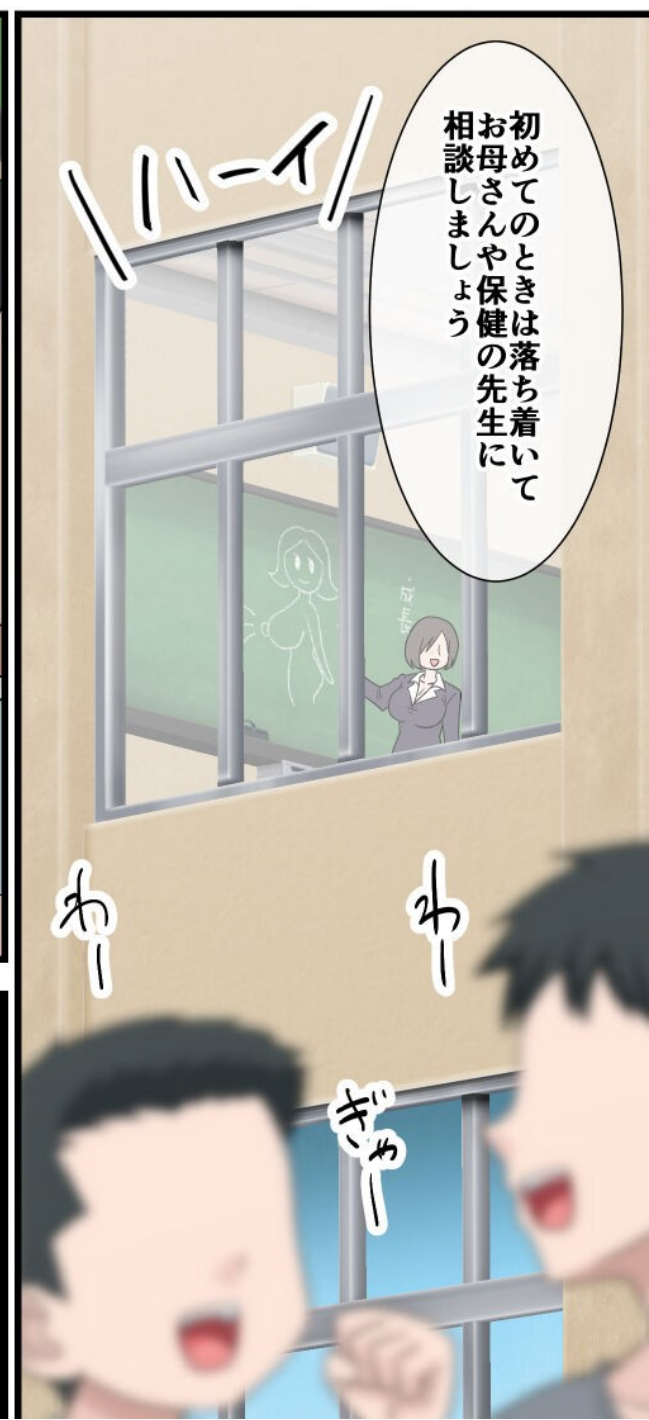
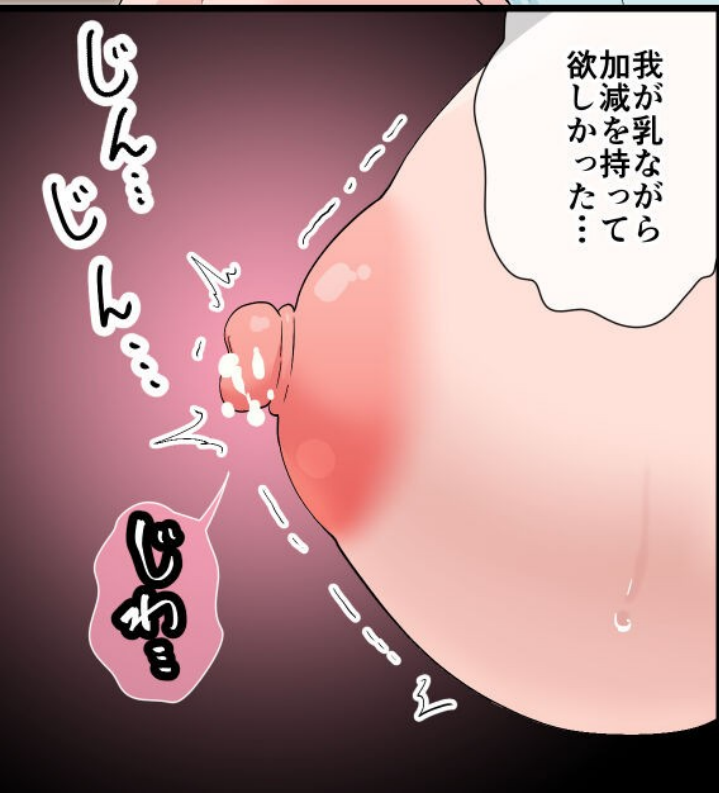


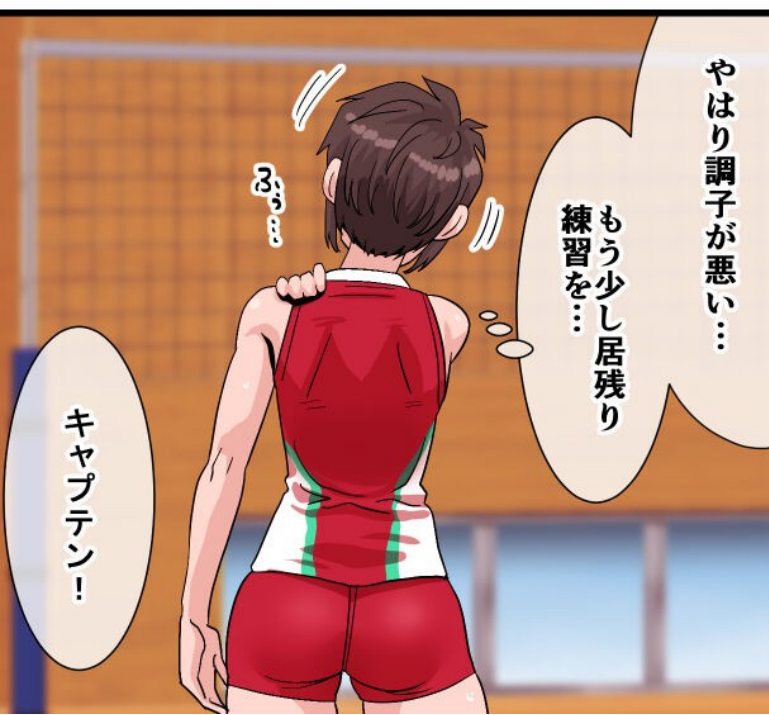


数年後…

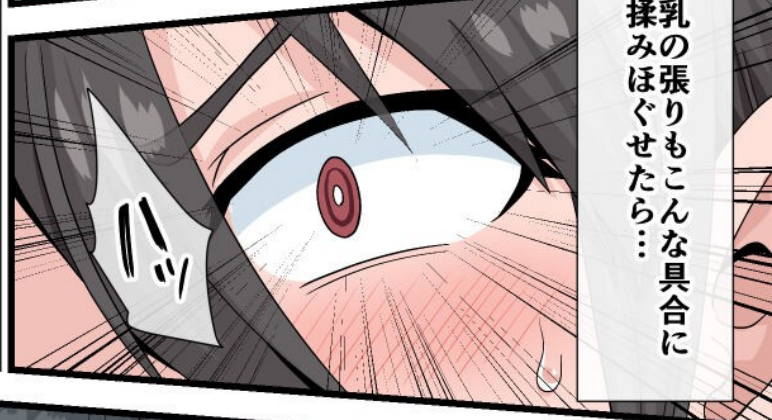














ん?!

グッ



ド

フチ
フチ

はるん

キミの腕前を
見込んで

不調の原因は
こいつなんだ!

段階を
踏んでから

「ハッハッ」
いうのは

あじょいよいよいよ!?

え、ええ!?

たろ
たろ

むにゅ
むにゅ

クマッ

さ、搾乳を手伝って
もらいたい!





いいいや
大丈夫だ…
続けてくれ…

ごめんなさい！
痛かったですか！？

プキ
プキ
プキ

プキ
プキ
プキ

もじ…



あ、ああ
そのまま

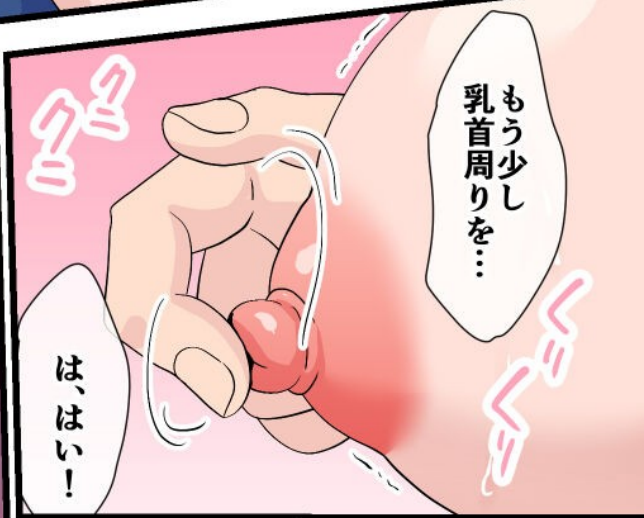
こ、こんな
感じですか！？

プキ
プキ
プキ

プキ
プキ
プキ

プキ
プキ
プキ

プキ
プキ
プキ



プキ
プキ
プキ

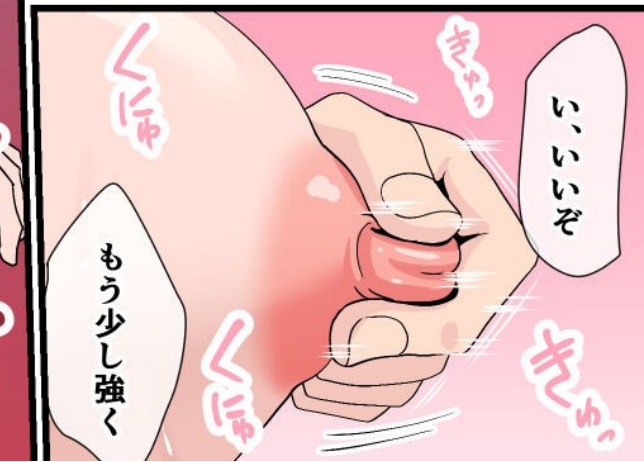
は、はい！

もう少し
乳首周りを…



プキ
プキ
プキ

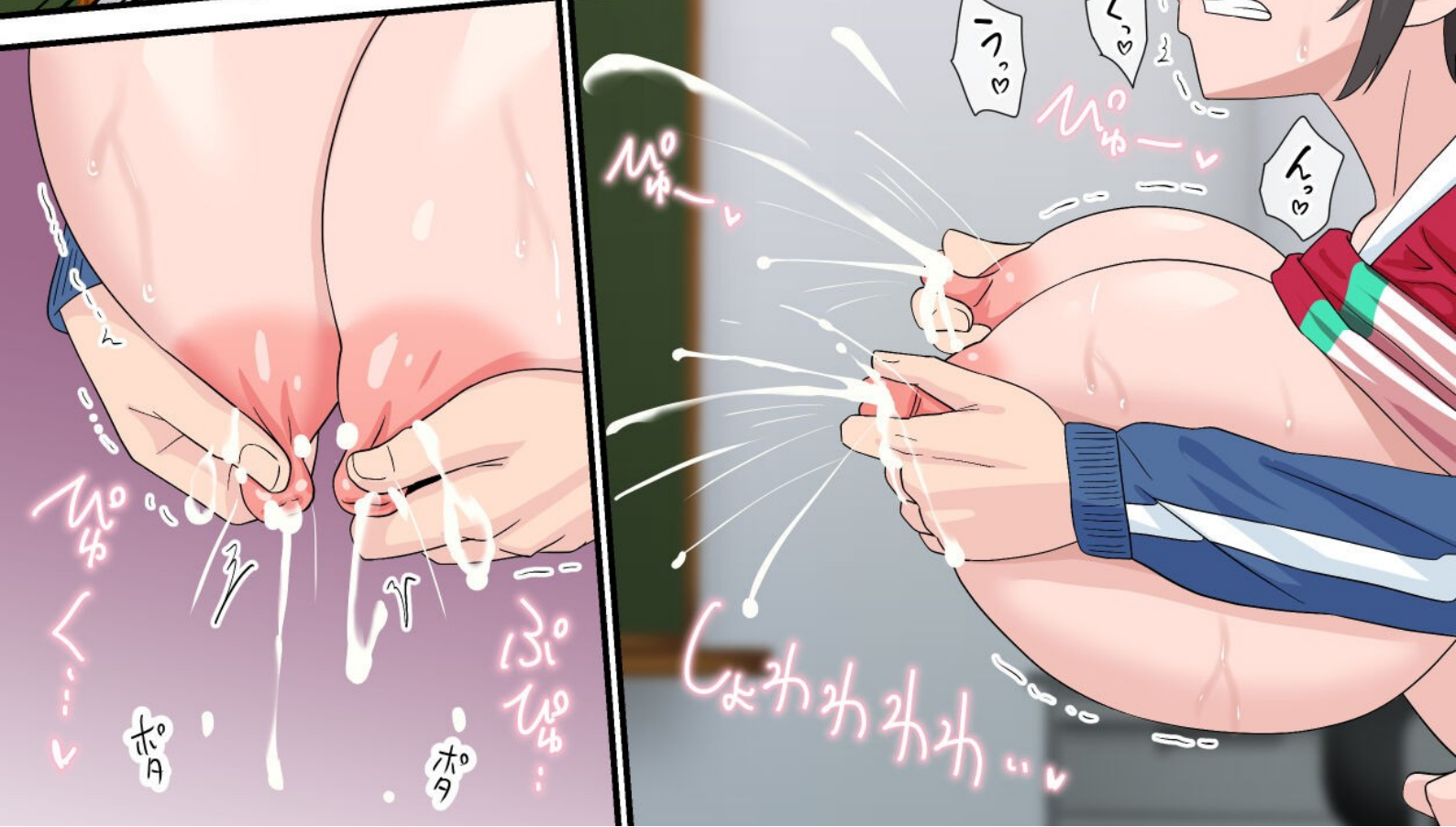
プキ
プキ
プキ



プキ
プキ
プキ

もう少し強く

プキ
プキ
プキ





ずっと背中にあたっていたぞ

キミはおっぱいが好きなんだな？

ごめん
なさい……！

ズイッ

ぐいぐい

謝るんじゃない

持ちつ持たれつ
というやつだ



ここが
苦しいのだろう……？

あうっ！？



詳しくは
知らんが……

男子も出すものを
出さないと
辛いと聞いたぞ

ドキ
ドキ

あ



遠慮せずに
甘えてくれ♡

むぎゅー♡

今度は私が
わがままを
聞く番だ

まあいい

じわ♡

じわ♡



おお！

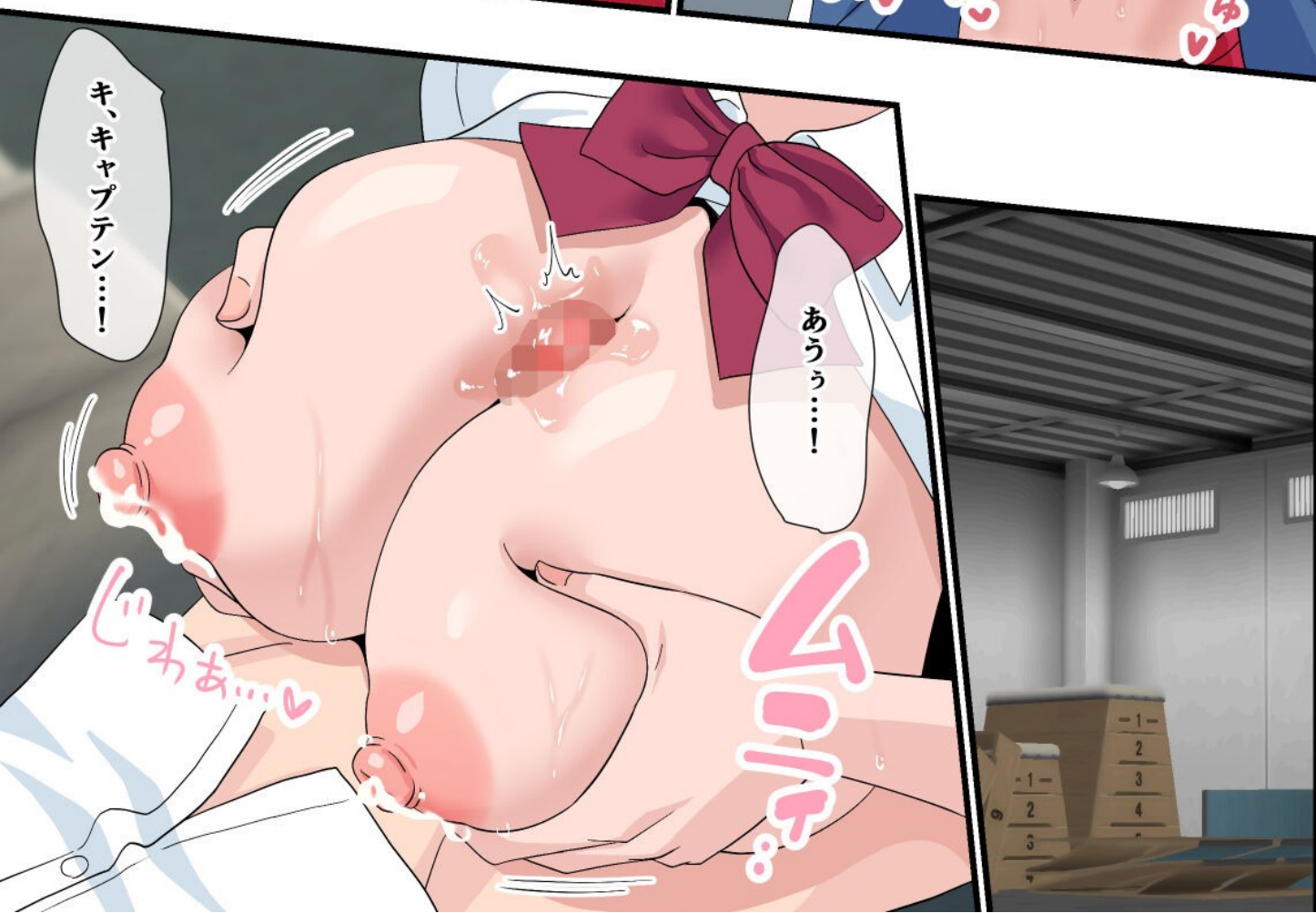
こ、これは
普通なのか……？

ポロ
ポロ

実物は
思っていたより
大きいんだな……

そ、その……







情けない声を出すな

それでも男子か

だ、だって...

キャプテンのおっぱいに
おちんちん包まれて...

すごすぎますう...

ぞくぞく

たぶ

たぶ

ドキドキ

ずんずん
にゅぷ

にゅぷ

にゅぷ

ずい

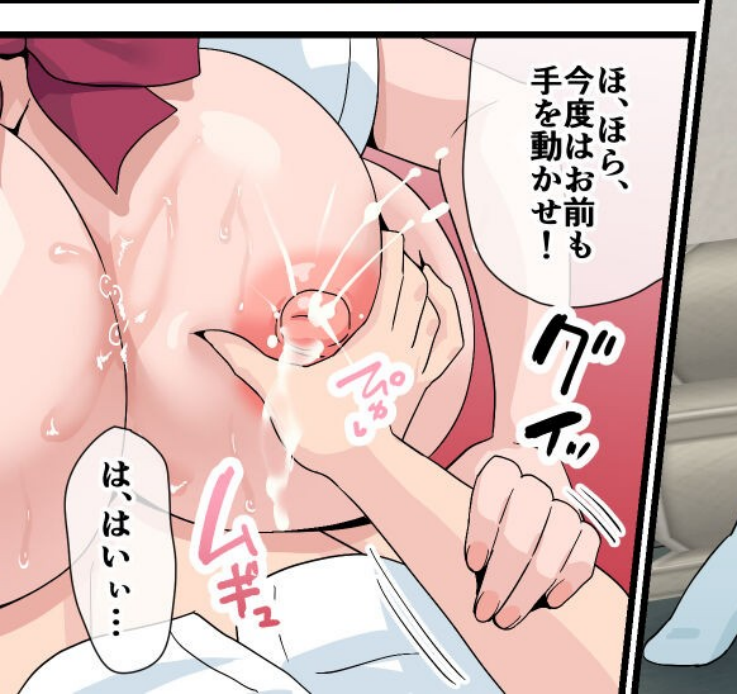


いつもより
硬くて熱い...

すごい

そんなに私の
胸がいいのか...?

あ



ほ、ほら、
今度はお前も
手を動かせ!

ググ

ふんぎゅ

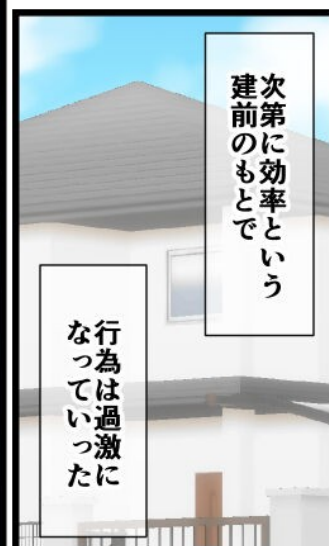
ははい...



こ、この方がお互い
効率がいいだろう!

調べてたら
書いてあったんだ!

じゅ

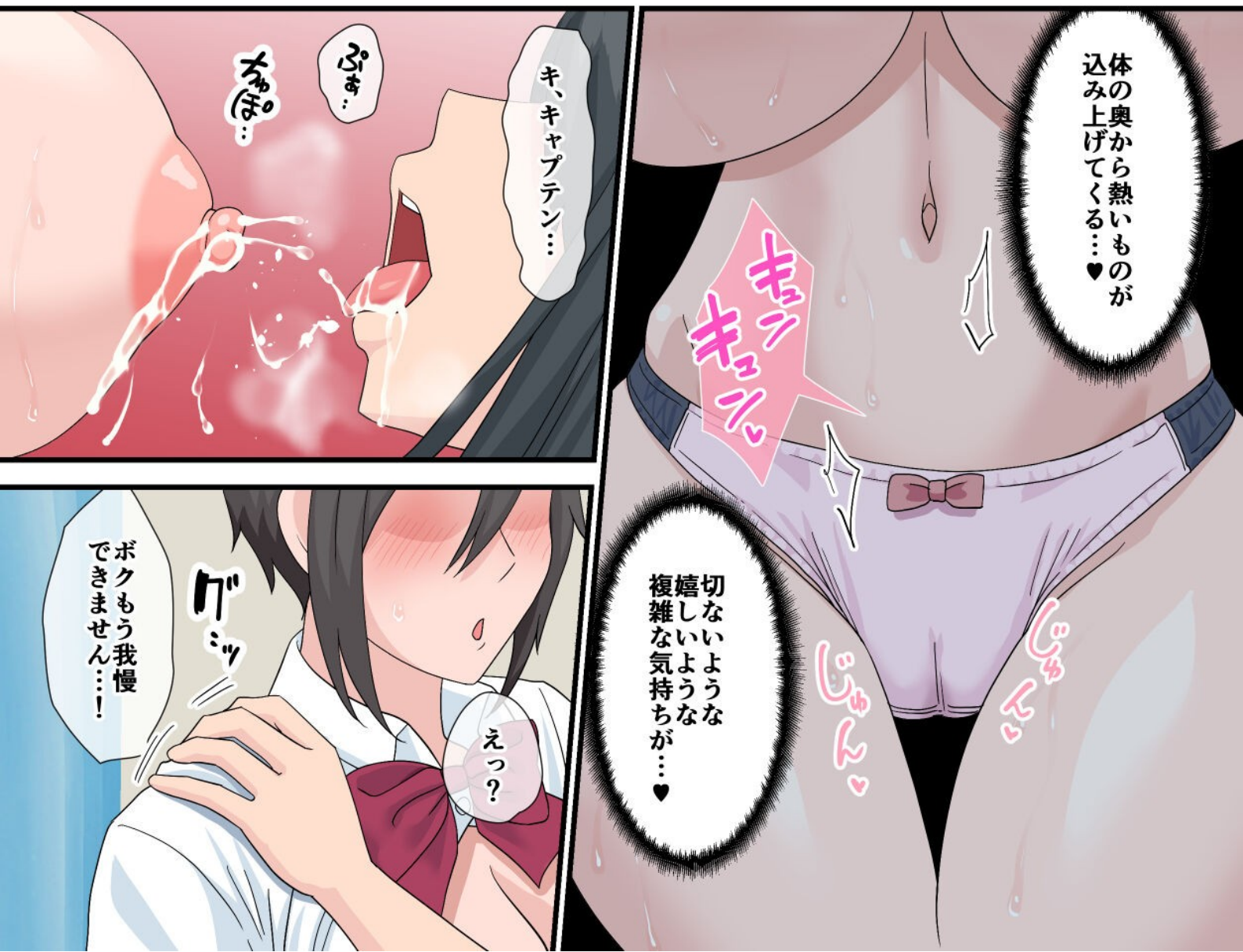


こらこら
そんなにな
がつつくな♡

おっぱいは
どこにもは
逃げないぞ♡

時間をかけて
じつくり...

私の乳首を
舌でマツサー
ジしてくれ♡





キャプテンのこと
好きなんです！

ずっと前から…

お手伝いできれば
それでよかったはず
だったけど…

も、もう気持ち
抑えられません！

わ、綿貫…

ギッ



あっ♡



私だって我慢
できないじゃ
ないか…♡

し、しょうがない
奴だな…♡

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ぐい

ぬ

今日だけ…だぞ…♡



そ、そんな…

じ…

小動物みたいな
腫で訴えて…

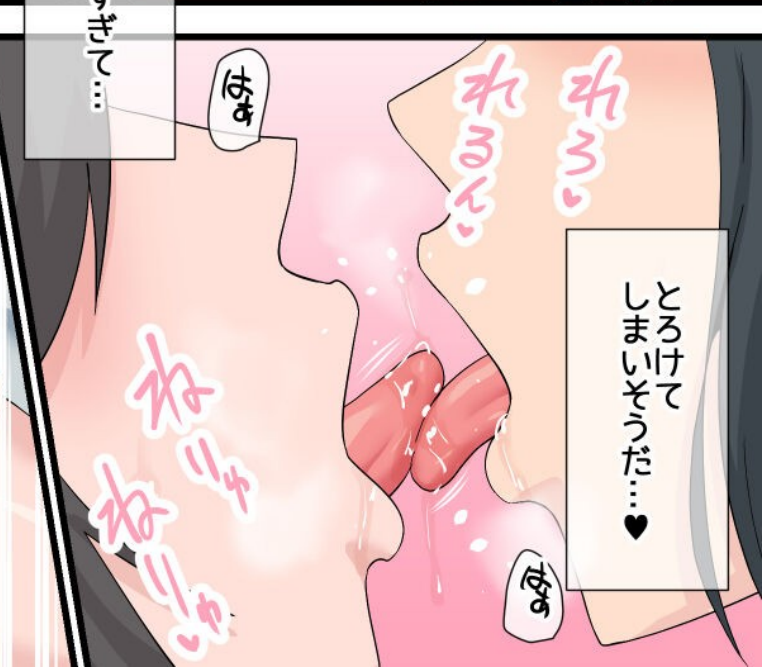
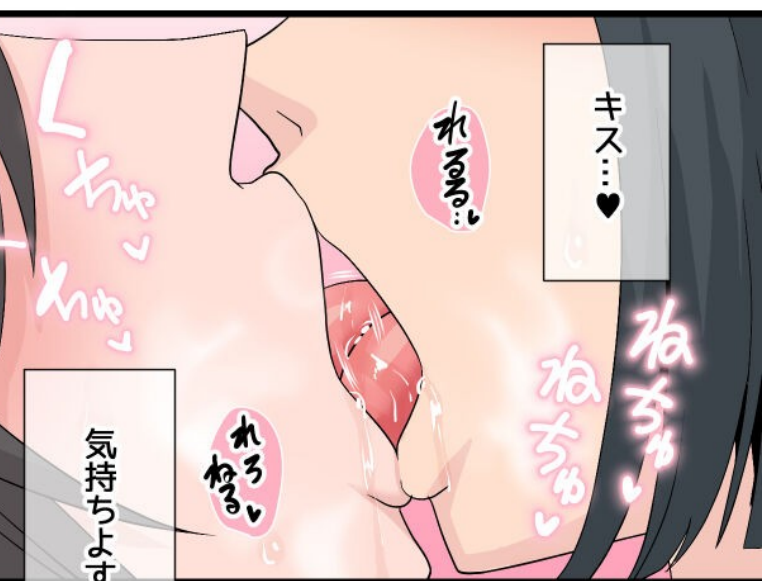


逞しい雄を
アピールされたら…♡

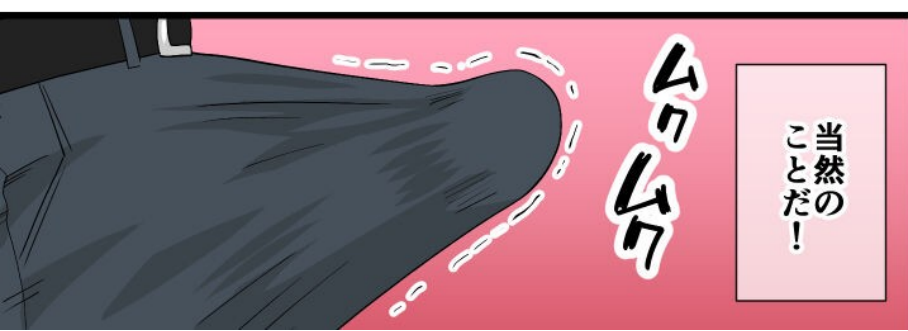
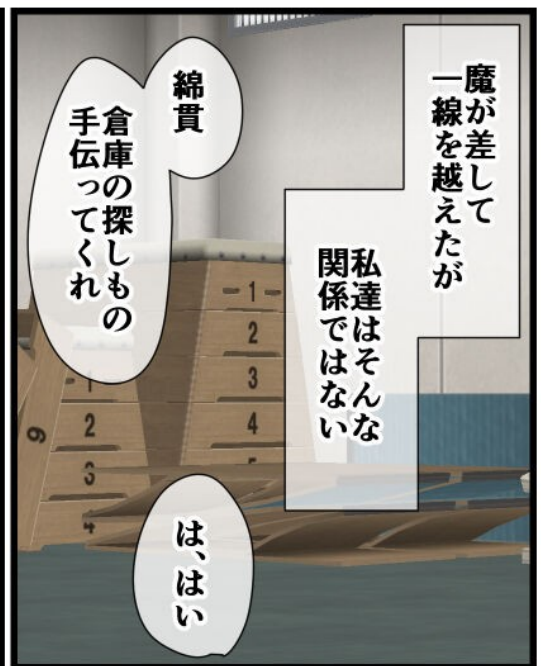
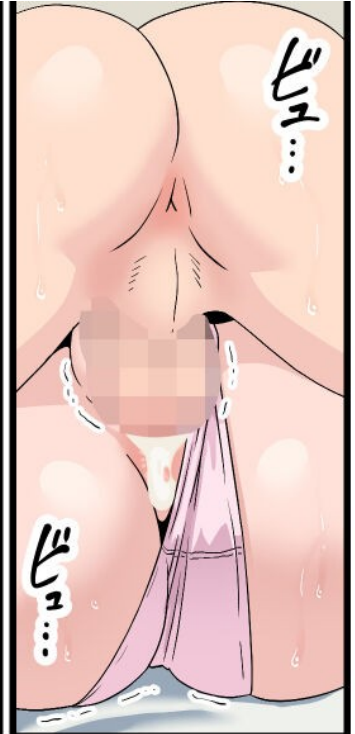
ビッ

ビッ











こんなの

おかしくなる♡



ば、ばか♡
す、好きとか
言うな♡

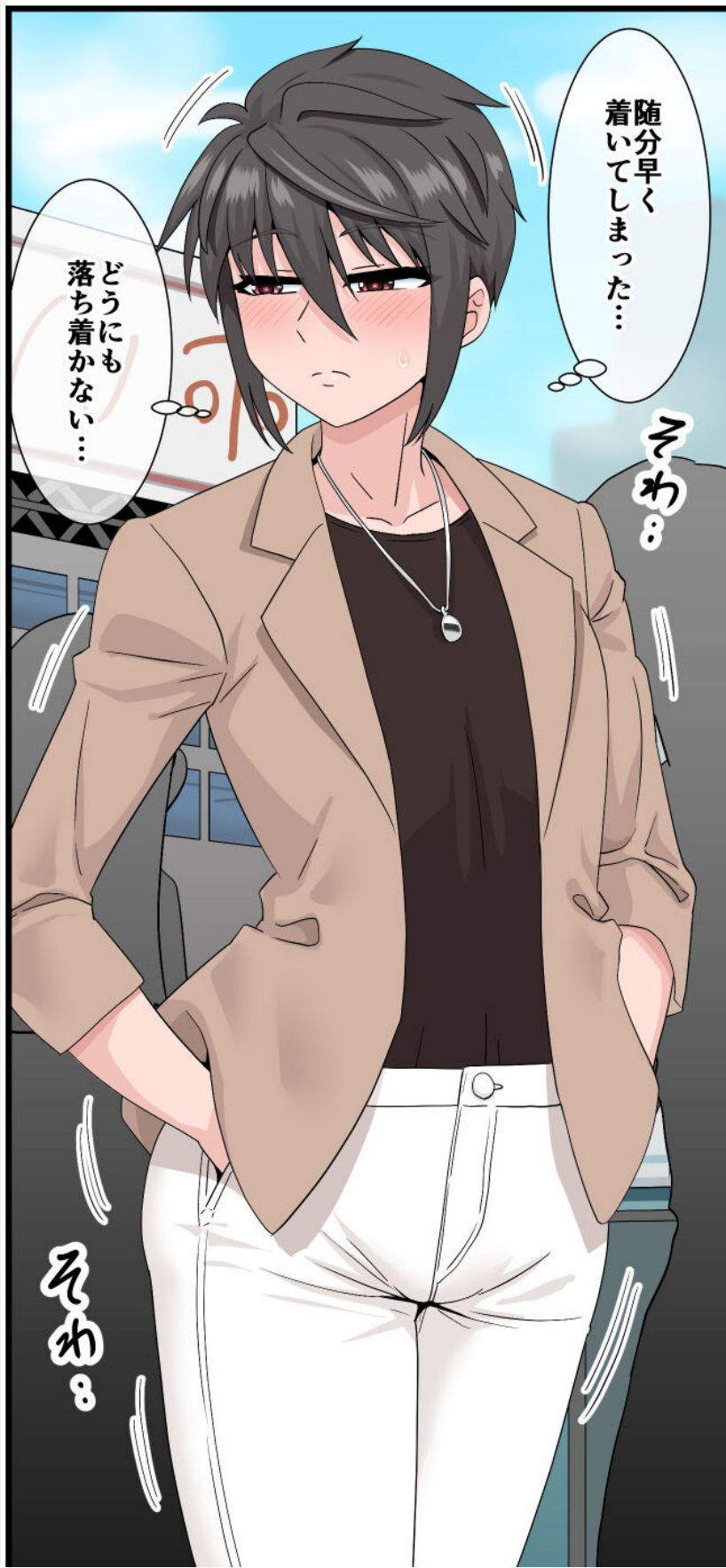
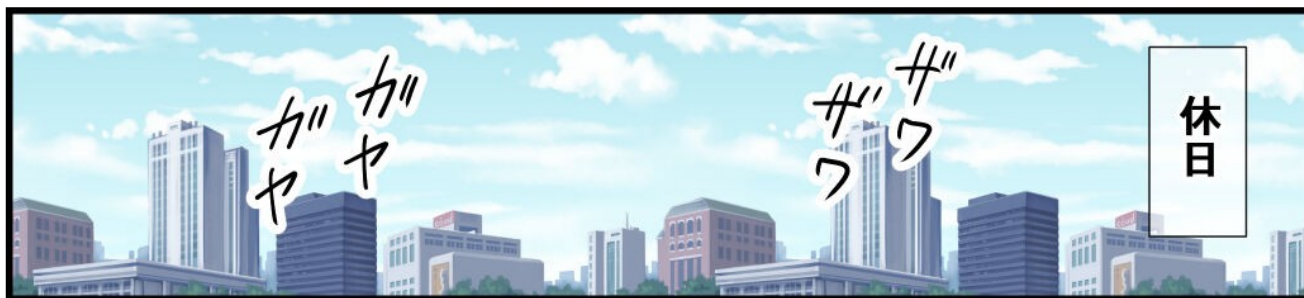
こ、腰が
抜けそう♡



綿貫の声が
脳と乳を通じて

子宮まで
響いてくる♡





買い物に
付き合っ
て欲しい…

私は綿貫の誘いに
二つ返事で応えた

普段世話に
なっているのだから
当然のことだ

恩返しという程の
ことでもないが…

綿貫が喜んでくれるなら
それでいいというか…

なんというか…

めっちゃ
楽しい〜

ははは…

うふふふ…

あははは…

時間があつという間に
過ぎていく〜

あははは…

もっと一緒に
居たい〜

…私も

自分の気持ちに
素直に…

ぐっ







どうだ？
前よりも
上手になった
だろう？

は、はい

おっぱいが
みっちり
つつんできて…

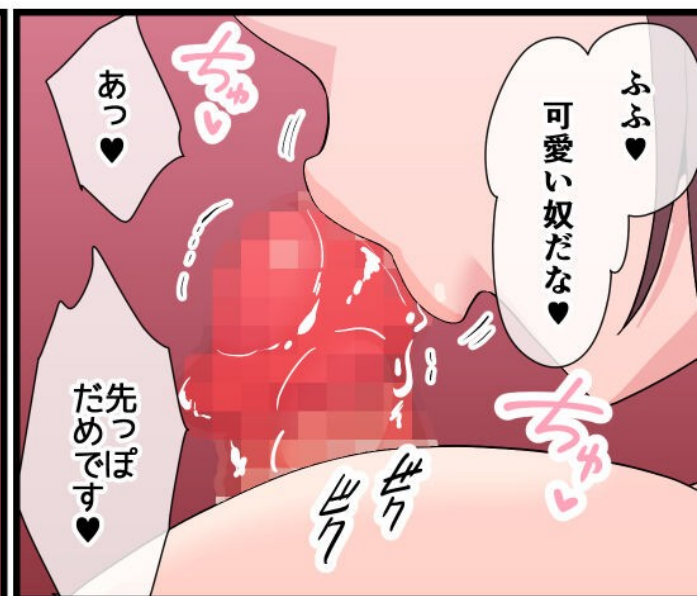
それに母乳が
ローション
みたいになって…

き、気持ちいい…



可愛い…
可愛すぎる

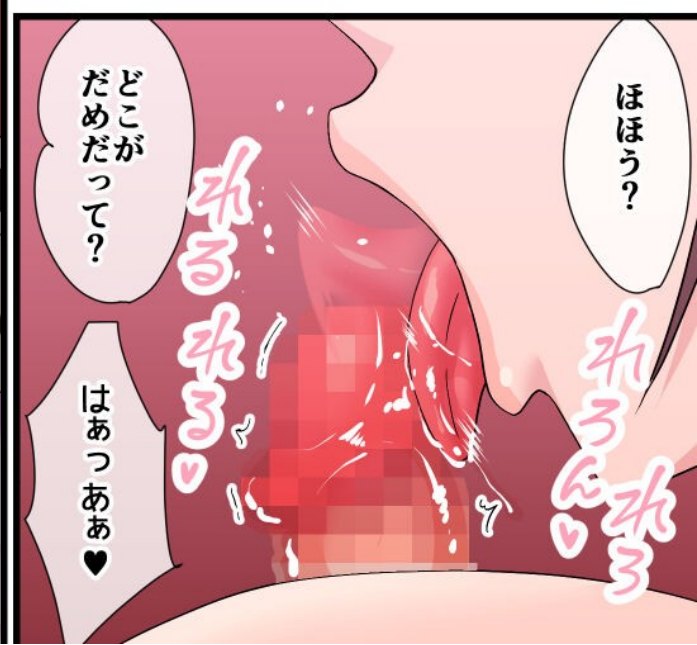
全部食べて
しまいたい



ふふ
可愛い奴だな

あつ

先つぽ
だめです



ほほう？

どこが
だめだつて？

はあつああ

